



秩父さくら湖でのカナディアンカヌーツアーの様子。同ツアーは、湖上から眺める秩父の自然と触れ合うことによって、「自然と人間との共生」を考えるきっかけになればという思いからスタートした

秩父さくら湖での のんびりとカヌーを 楽しむツアー開業

荒川・長瀬というとホワイ
トウォーターのイメージが強い
が、近くの秩父さくら湖（浦



リバーグリーン後の記念撮影。多くの人が意識を一つに。充実感や達成感が伝わってくる

山ダムでは、静かな水面でカヌーイングを楽しむことができ。この秩父さくら湖をワイールドにしたカヌーツアーが開業した。

「さくら湖でのカナディアンカヌーによる自然体感ツアーは、スクールではなく、あくまでカナディアンカヌー初心者の方が対象。周辺の自然を堪能してもらうためのエコツアーです」

ツアーを主催する「カナディアンカヌークラブBENCHER（ベンチャー）代表、松本芳行さんは語る。松本さんは長らくカー用品の開発に携わりながら、カヌーと自動車の環境スポーツイベント、「リバーレイド」の運営にも関わってきた人だ。

秩父さくら湖は、浦山ダムによつて荒川水系浦山川が堰き止められて誕生した人造湖。春には桜、秋には紅葉が美しく、また冬にはワカサギ釣りも楽しめる。さらに周辺にはクマタカをはじめ、カワセミ、ホオジロ、イワツバメ、カワウなど約80種類の野鳥や、野生の鹿・猿などが生息するという。「浦山ダムの治水、利水、水力発電等の役割を再認識すること、自然と人間との共生について考えるきっかけづくりになれば」という思いから生まれた秩父さくら湖のカヌーツアー。これを機に、自然を感じながらレイクパドリングを楽しんでみよう。



桜、紅葉、ワカサギ釣り——。秩父さくら湖は、季節によってさまざまな自然が楽しめる。のんびり湖上散歩を満喫しよう

(問)カナディアンカヌークラブ
BENCHER
埼玉県秩父市荒川上田野205
(艇庫・集合場所)
<https://bencher.co.jp/>

SDGsを学ぶ 多摩川リバーグリーン 共に未来を考えよう

「多摩川上流の御岳渓谷はリバーアクティビティの聖地で、夏にはたくさんの方々がラフティングやカヌーなどを楽しむ人が訪れます。ただ、人が去った後に残されたゴミが問題になっていて、特にコロナ禍となった昨年は、近場ということも多くの方が訪れ、よりゴミが目立ちました」

とは、リバーグリーンをライフスタイルにしている「みたけレースラフティングクラブ」代表、柴田大吾さん。そこで、柴田さんは早朝にゴミ拾いをスタート。するとこれをきっかけにガ

イド仲間や地域の住民も参加するようになり、やがて昨年10月には「第1回青梅リバーグリーンマラソン」が開かれることとなる。

当日は、8チーム31人が参加、総重量約1.3トンのゴミを回収した。そして今年4月に第2回を実施、回収したゴミの総重量は約2.2トン、13チーム55人が参加した。

この取り組みは、国連総会で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）にも該当するもの。

次は、初の試みとしてリバーグリーンツアーを実施し、座学とともにラフティングを楽しむながらSDGsを学ぶ機会に



ラフトでゴミを探しながら川を下るので、リバーグリーンは体力とチーム力も求められる

(問)東京マウンテンアーズ
TEL:042-508-5007
<https://tour.tokyomountain.jp/item/package/3e2e0a6f-f006-4336-89f9-9b4831b7f127>

YouTubeチャンネル 「カヌーちゃんねる」 スタートしました!



カヌーちゃんねる★カヌーワールド
Canoe Channel & CANOE WORLD

vol.22 (2021/06発売号)
ロウプレイスの練習

◆パフォーマンス◆
西伊豆コースタルカヤックス
村田 泰裕

本誌の西沢あつし氏が制作・運用するカヌー専門のYouTubeチャンネル「カヌーちゃんねる」がスタートした。独自コンテンツはもちろん、本誌記事とQRコードで直接連携し、動画で記事内容の補充なども実施。動画はカヤックにカメラを設置して撮影しており、なかなかの臨場感。多面的に楽しめるような作りになっている。「カヌーの世界はいろいろな楽しみ方があり、動画が適している場合もあります。楽しめる媒体が増えたと思っただければ」とは西沢氏。カヌー・カヤックの楽しさ、おもしろさを前面に出した動画を随時配信していく予定だ。

さらに「カヌーちゃんねる」では、本誌でも顔なじみのガイ

ドの協力なども仰ぎ、「総合的なカヌー動画コンテンツとして育てていきたい」とのこと。すでに、「達人カヤッカー養成ゼミ」を連載している後藤めぐみさんのリバーカヤックハウツー講座などもアップされている。

ただ、カヌーはあくまで自然相手の遊びなので、動画を見ればすべてがわかるわけではなく、もちろんない（これは雑誌でも同じこと）。動画も雑誌も「あくまでヒント」として、自身のカヌーワールドの世界をより一層広げていただきたい。

ということで、ぜひチャンネル登録高評価をお願いします!

カヌーちゃんねる
Canoe Channel

カヌーちゃんねる

ベストホテルに泊るの
お楽しみツアー

お楽しみツアー
お楽しみツアー

お楽しみツアー
お楽しみツアー

お楽しみツアー
お楽しみツアー

お楽しみツアー
お楽しみツアー

お楽しみツアー
お楽しみツアー

お楽しみツアー
お楽しみツアー